

<報道関係用資料>

2021年5月27日

餅業界の発展を目指して

当社代表取締役社長 佐藤 元が全国餅工業協同組合 理事長に就任

サトウ食品株式会社（本社/新潟市、代表取締役社長/佐藤元、以下「弊社」）は、本日開催された全国餅工業協同組合（以下、「同組合」）の理事会において、弊社代表取締役社長佐藤 元が同組合の理事長に就任したことをお知らせいたします。

同組合は、「国内産水稲もち米のみを原料として使い、良質で安全・安心な包装餅を製造すること」を基本理念として、1974年7月の設立以来、日本の伝統食品である餅文化の維持・発展を目指し、国内産もち米100%の包装餅の普及および需要拡大を目的として、さまざまな活動をしています。

弊社も安全で安心な包装餅を消費者の皆様にお届けするために努力を重ねてまいりましたが、同組合の設立以来、その理念に賛同し、同組合の活動に協力・参加しております。このたび弊社の代表取締役社長が同組合の理事長に就任することで、弊社は組合活動にこれまで以上に尽力し、包装餅業界全体の一層の発展に貢献してまいります。

弊社は、引き続き、企業理念である『本物の「餅」、本物の「ごはん」を製造することを通じて社会に貢献する』を実現すべく、常にすべてのステークホルダーの皆様から信頼いただける企業グループとなっていくように、一層の努力を重ねてまいります。

以上

[全国餅工業協同組合の概要]

設 立：1974年7月

会 員 数：17社

H P： <http://www.omochi100.jp/index.html>

活動内容：2010年より10月10日を「おもちの日」と制定

全国各地で「おもち祭り」を開催

各種スポーツイベントに協賛し焼き餅配布 など（別紙参照）

【本件に関するお問い合わせ】

サトウ食品株式会社 総務部 TEL 025-275-1100

全国餅工業協同組合の歩みと主な活動

- 1974年 全国餅工業協同組合が設立
 - 1976年 餅の品質・表示に関する規約制定、並びに自主検定を開始
 - 1982年 餅の包装に表示する組合の表示マーク（組合シンボルマーク）の制定
 - 1986年 組合シンボルマークの商標登録出願。組合シンボルマークは「国内産水稲もち米 100%」で製造したものであるという品質保証として認知
 - 1992年 包装餅の表示において製造年月日表示が賞味期限表示に移行
 - 2005年 全国餅工業協同組合 30周年
 - 2010年 「10月10日はおもちの日・マーク」を制定
 - 2019年 東京オリンピック・パラリンピック選手村への飲食提供の働きかけ
- ※ 2010年以降、「おもちの日」スペシャルイベントを全国各地で開催、および各種スポーツイベントに協賛など積極的に包装餅の普及、需要拡大活動を実施

【「おもちの日」スペシャルイベントの開催】



【佐渡国際トライアスロンに協賛】



【各種スポーツイベントに協賛】

